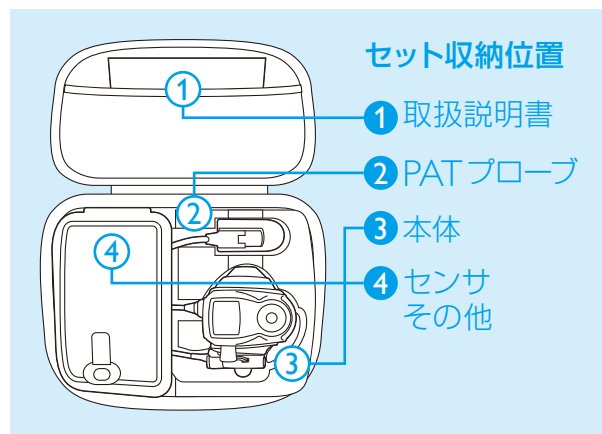
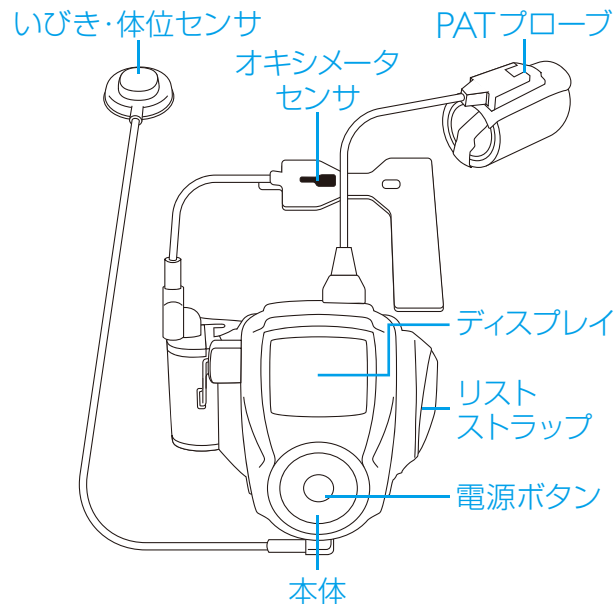


1 各部の名称



検査を始める前に

利き腕でない側の手・手首から、指輪・時計・宝石類をすべて外してください。
センサを装着する指の爪が短いことを確認し、付け爪・マニキュアは使用しないでください。

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル

マーケティング部 03-3740-3245

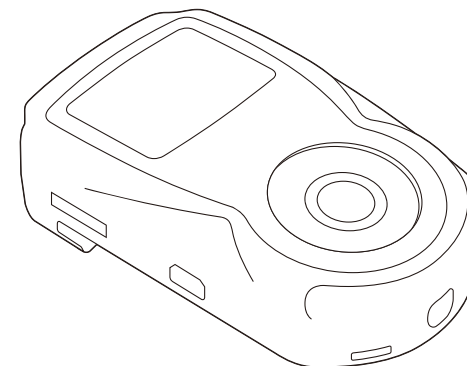
www.philips.co.jp/respironics/

販 売 名：ウォッチパット

医療機器承認番号：22500BZX00339000

一般的名称：睡眠評価装置

管理医療機器 / 特定保守管理医療機器



ウォッチパット 患者用簡易取扱説明書



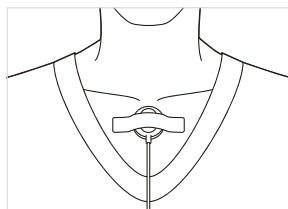
© 2014 Philips Respironics GK

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「マーケティング部」までお問合せください。記載されている製品名などの固有名詞は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。
PN 1116260 140520 R2-W Printed in Japan

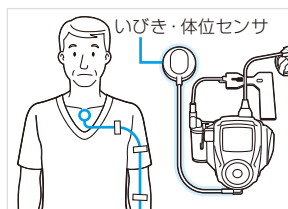
PHILIPS

2 センサ類の装着

いびき・体位センサの装着

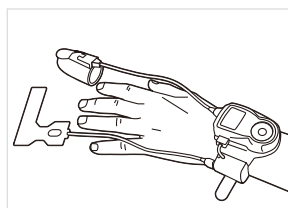


センサ裏面のシールをはがし、左図の位置に貼り付けます。医療用テープでしっかりと固定してください。



いびき・体位センサのコードを左図のように腕にそって服の上からテープで固定します。

ウォッチパットの装着

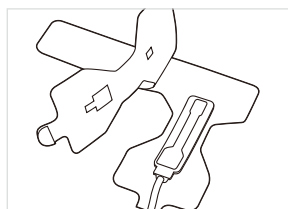


ウォッチパットを利き腕でない側の手首に巻きつけます。

平らな台の上に本体を下向きに置き、手首で軽く押えさると装着しやすくなります。

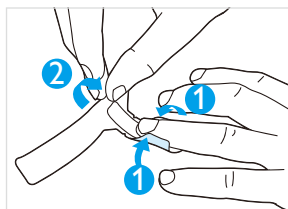


オキシメータセンサの装着 (1)

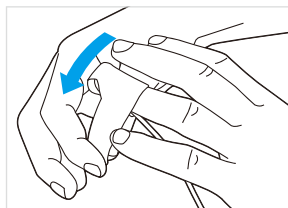


粘着シールのはくり紙をはがします。

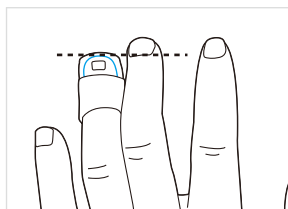
オキシメータセンサの装着 (2)



薬指をシールの点線に合わせて置きます。
①左右の羽を折り曲げ
②指を覆うように折り曲げます。



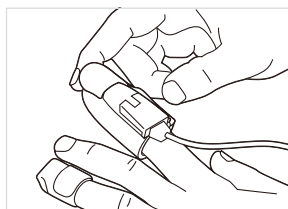
テープ部分を指に巻き付けます。



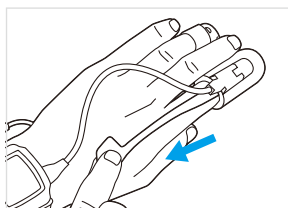
シールの点線が正しい位置にあり、2個の黒いセンサ部分が互いに向き合っていることを確認してください。

※きつく締めすぎているか確認してください。

PATプローブの装着



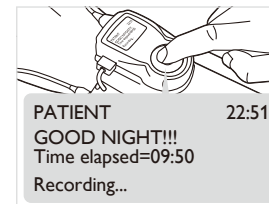
センサコードの根元が手の甲側にくるように注意して、プローブ内に人差し指を奥まで差し込みます。



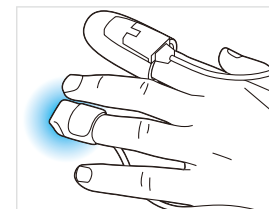
手の甲側のタブを引き抜きます。

※PATプローブは睡眠検査が終了するまで絶対に外さないでください。PATプローブは一度取り外すと再使用できません。

3 測定の開始



電源ボタンを2秒以上押し続けると、左図の画面が表示され測定が開始します。

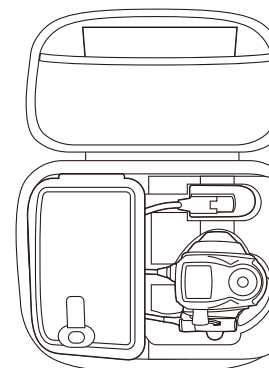


オキシメータセンサの赤いライトが点灯していることを確認してください。ライトは検査中点灯し続けます。

ディスプレイに左図のメッセージが表示された場合は弊社営業所までお問合せください。

PATIENT 22:51
error=xxxx
Device S/N=xxxxx
Call Help Desk
TEST ABORTED

4 目が覚めたら



センサ類、PATプローブをすべて外してからリストストラップを外します。全ての部品をキャリングケースにしまいます。

※ウォッチパットの測定を手動で終了することはできません。約10時間後に自動で電源がオフになります。